

<はじめに>

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校に留学という貴重な機会を与えて頂いたこと、その過程でお世話をしてくださった皆様に心より感謝申し上げます。

6月にこちらに到着してから、早いもので4カ月目が始まりました。今回のレポートでは、イリノイ大学や周辺の雰囲気、授業、課外活動についてご報告させて頂きたいと思います。

<イリノイ大学や周辺の雰囲気>

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校はとても広く自然溢れる大学です。大学の周辺には大型ショッピングモールやアジアの食料品を扱う店があり、生活に必要なものはほとんど揃えることができます。学費にバス代が含まれているため学生証を見せると無料で市内を移動することができ、交通の便にも困らず過ごせます。また、大学では様々なイベントが毎日のように行われ、夜になると音楽や楽しんでいる声が聞こえてきます。校内にボーリング場やゲームセンター、大学敷地内にはフットボール場や国内最大級のジムがあり、体一つじゃ足りないくらい行きたい場所が沢山あります。下に先日行われたフットボールの試合の写真を載せます。一方、治安に関しては日本より良いとは言いがたいですが、多くの犯罪は24時過ぎに一人で歩いている人が被害にあっているようなので、気を付ければ避けることができると思います。



フットボール開幕戦の様子

<授業>

「アメリカの学生はよく勉強する」と聞くように、本当によく勉強をしています。大学のキャンパス内には図書館やカフェが多数ありますが、どこにいても席が埋まっています。また、現在私は4つの授業を受講していますが、どのクラスにおいても発言が多く、学生の意識の高さを感じます。受講者が800人を超える授業でも二階席から先生と討論しており驚かされます。次のページに大講義室で実施される講義の写真を載せています。



800 人程が受講する講義の様子

次に、現在私が受講しているクラスを紹介いたします。

CS597 Individual Study 講義なし

この科目はインターンシップの科目です。会社で働くのですが、お金を頂く代わりに単位を得ることができる授業科目となっています。私はイリノイ大学の学生が起業したベンチャー企業で働いています。仕事は CEO の小さな家で行われ、web アプリを作成しています。アップルや Facebook のように大企業になるかもしれない会社のスタート部分を見ているようで、私も向上心が湧いてきます。日本では使ったことがなかったタスク管理アプリ、チームで使うアプリ等、日本に帰ってからも使える知識が得られると確信できるのでしっかり働こうと思います。また、今週から会社がシリコンバレーに移動するため、skype を通して仕事をするようになりそうです。

CS101 Intro Computing: Engrg & Sci 講義 50 分×2 実習 90 分×1

この授業では Python の勉強をしています。一年間新たに学ぶ機会が与えられたので、せっかくなら新しい知識を学びたいと思い、元々から興味があった python の授業を受講しました。内容は基礎的なため簡単なのですが、英語で書かれた問題文の意味を理解するのに大変苦勞しています。宿題の量が週に 50 題ほど課されるため、多くの時間を割いています。

CS105 Intro Computing: Non-Tech 講義 50 分×2 実習 90 分×1.

この授業では情報工学の基礎を勉強します。どうやってパソコンは動くのか、二進数とは何か、メールはどのようにして送られるのか等です。現在はホームページの作成の仕方について講義が行われています。作り方に関して 2 回しか講義をされてないのに課題ではホームページを作らなければならず、多くの学生は苦勞しているようです。私は日本でホームページを作成する仕事をしていたこともあり現段階では息抜きの授業となっています。本来は院生レベルの 400 番台の web の授業を取りたかったのですが、私の英語力の無さを検討し入門クラスを選びました。

EASL225 Intro to Japanese Culture 講義 50 分×2 討論 50 分×1.

この科目は日本文化を学ぶ授業です。日本文化がアメリカでどのように紹介されているか知りたかったことと、外国人に日本について聞かれた時に英語で答えられるようにしたかったことから受講しました。日本の学校で何年もかけて学ぶ歴史の授業を 4 カ月で行うため授業の進行速度が早いです。先輩の報告書からもこの授業の大変さは理解していたものの、今年から先生が変わり一週間で読む英語の論文が 100 ページ近くに増え苦勞しています。また、論文の内容に対し週に一度討論しなければなりません。クラスは 15 人程と少ないですが、討論は絶えずあつという間に 50 分が過ぎてしまいます。現在取っている授業の中で一番英語の勉強になると思うので、手を抜かないようにしていきたいです。

<課外活動>

イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校は学生数が4万人を超えるマンモス校であるため、クラブ・サークルの数も大変多いです。所属している活動について紹介いたします。

CFC Covenant Fellowship Church

CFCとはキリスト教の勉強を通して様々な活動を行う団体です。私はキリスト教徒ではありませんでしたが、友達を作るのにとっても良い場所と紹介され参加しました。英語を喋れなく、キリスト教の事も全く知らない私に対し「私達のことを家族のように思ってくれよ」と言って暖かく迎え入れてくれたことをとても感謝しています。この団体には、医者、弁護士をはじめ色々な仕事をしている方がおり、困った時に助けてくれるため大変心強いです。現在は月曜にリーダーの家に集まり、キリスト教について討論しています。また、土日には様々なイベントもありとても楽しく過ごせています。9月にはアーミッシュが暮らしている町にある南瓜畑に行ってきました。アーミッシュとは、近代的なものを取り入れず自給自足で暮らしている人の事です。馬車で移動していたり、携帯の電波は届いていなかったりと不思議な感じがしました。南瓜畑の写真を下に示します。

JCT Japanese Conversation Table

日本語を学んでいる学生や日本語を母国語としている学生が集まり、日本語で会話する活動です。毎週金曜日に一時間程日本語で会話した後、皆で食事をしにいきます。多くの人が漫画やアニメ、Jpop、特にジャニーズの嵐に興味を持っていることがわかりました。また、日本文化に興味を持って頂けることに對し日本人として嬉しく感じます。



南瓜の山積み



南瓜の飾り

<最後に>

9月までは気温も暖かく日本よりも暑い印象を受けましたが、この報告書を書いている現在(9月下旬)の気温は寒暖差が激しく夜になると気温が10度を下回ることもあります。そのせいか風邪を引いている学生が一気に増えたような印象を受けます。10月下旬には0度に、12月は-30度になると聞いているので体調管理に気をつけたいと思います。また、私の寮の近くで発砲事件があり1人が亡くなり8人が病院に搬送されるという悲惨な事件が起きました。大学周辺は治安が良いと聞いていましたが、一つ大きな事件が発生すると不安が募ります。こちらの生活に慣れてきて深夜でも一人で歩くような生活をしていましたが、今後はそのような行動は控え、無事に留学生生活を終わりたいと思います。